

Art Space "O" Concert No.226

バッハ無伴奏ヴァイオリンのためのソナタとパルティータ(全曲)

前橋汀子ヴァイオリンリサイタル



Teiko MAEHASHI,violin

2017年に演奏活動55周年を迎えた前橋汀子は、日本を代表する国際的ヴァイオリニストとして、その優雅さと円熟味に溢れる演奏で、多くの聴衆を魅了し続けている。5歳から小野アンナにヴァイオリンを学び、その後、桐朋学園子供のための音楽教室、桐朋学園高校を通じて斎藤秀雄、ジャンヌ・イスナールに師事。17歳で旧ソ連国立レニングラード音楽院(現 Санкт-Петербург 音楽院) 創立100年記念の一環として、日本人初の留学生に選ばれ、ミハイル・ヴァイマンのもとで3年間学んだ。

ここではヴァイオリンのテクニックのみならず、芸術全般にわたり幅広い基礎教育を受け、これが今日に至る前橋汀子の音楽的姿勢に大きな影響を与えたといっている。

その後、ニューヨーク・ジュリアード音楽院でロバート・マン、ドロシー・ディレイ等の指導を受け、さらにスイスでヨーゼフ・シゲティ、ナタン・ミルシテインの薫陶を受けた。

レオポルド・ストコフスキーの指揮により、ニューヨーク・カーネギーホールで演奏会デビュー。国内外で活発な演奏活動を展開し、世界各国の代表的なオーケストラとの協演も数多く、ベルリン・フィル、英ロイヤル・フィル、フランス国立管、クレーヴランド管、イスラエル・フィル等枚挙に暇がない。指揮者もメータ、ロストロポーヴィチ、ケンペ、サヴァリッシュ、マズア、小澤征爾ほか多彩なマエストロたちと協演している。スイス・ロマン管弦楽団とは国連コンサートに招かれ、その演奏の様子は全世界に放送された。室内楽の分野でも、ピアノのイェルク・デームス、クリストフ・エッシェンバッハ、アナトール・ウゴルスキ等の名手たちと共演している。

近年小品を中心とした親しみやすいプログラムによるリサイタルを全国各地で行い、2005年から年に1回東京・サントリーホールで開催している「アフタヌーン・コンサート」は大好評を博している。一方、J.S.バッハの「無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ&パルティータ」全曲演奏会、ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会、そして2014年秋からはチェロ:原田禎夫、ヴァイオリン:久保田巧、ヴィオラ:川本嘉子と共にベートーヴェン:弦楽四重奏曲の演奏会を行うなど、室内楽にも意欲的に取り組んでいる。

©篠山紀信

2018年10月1日より30回の連載で前橋汀子「私の履歴書」が日本経済新聞に掲載された。

レコーディング活動も活発に行い、デビューアルバム『チゴイネルワイゼン』、文化庁芸術作品賞を受けた『バッハ:無伴奏ヴァイオリンのためのソナタ&パルティータ全集』、その他『ヴィヴァルディ:四季』、『メンデルスゾーン&チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲』、『ヴァイオリン小品100曲選シリーズ全6巻』等々がある。

2004年日本芸術院賞、2007年第37回エクソンモービル(現・JXTG音楽賞)音楽賞洋楽部門本賞受賞。2011年春の紫綬褒章、2017年春の旭日小綬章を受章。使用楽器は1736年製作のデル・ジェス・ガールネリウス。

JS.バッハ: プログラム

- ソナタ 第1番 ト短調 BWV1001
- パルティータ 第1番 口短調 BWV1002
- ソナタ 第2番 イ短調 BWV1003
- パルティータ 第2番 二短調 BWV1004
- ソナタ 第3番 ハ長調 BWV1005
- パルティータ 第3番 ホ長調 BWV1006

2019年8月3日(土)午後6時開演 アートスペース・オー

チケット: 全自由席5000円 電話/メール予約100名 Tel.042-796-3971 (水曜日) 〒194-0003 町田市小川2-28-21
E-mail: ohashi@artspace-oh.com http://www.artspace-oh.com

ご注意: 駐車場はありません。お車でお越しの方は成瀬駅南口近くに有料駐車場がありますので、ご相談ください。裏手住宅地への路上駐車は呉れぐれもなさないよう、ご協力をお願い致します。

